



Sampo Japan
Nipponkoa
Welfare Foundation

2019年度 社会福祉事業

NPO基盤強化資金助成 住民参加型福祉活動資金助成 募集要項

公益財団法人損保ジャパン日本興亜福祉財団では、福祉および文化の向上に資することを目的に、主として障害児・者、高齢者などを対象として活動するNPOの支援、社会福祉の学術文献表彰、学術研究・文化活動の助成などを実施しています。

「住民参加型福祉活動資金助成」では、地域における高齢者・障害者・子ども等に関する複合的な生活課題に、地域住民が主体となって、包括的な支援を行なう活動に必要な資金を助成します。

募集地域 西日本地区

募集期間 2019年6月3日（月）～7月19日（金）17時まで

※募集の内容を確認のうえ、期間内に申請してください。

2019年 5月

公益財団法人損保ジャパン日本興亜福祉財団

〒160-8338 東京都新宿区西新宿 1-26-1

ホームページ <https://www.sjnkwf.org/>

電話：03-3349-9570 FAX：03-5322-5257

**NPO基盤強化資金助成
住民参加型福祉活動資金助成
募集要項**

1. 対象となる団体

下記の<1>～<3>のすべてを満たしている団体が対象です。

<1>募集地域

西日本地区（以下の都道府県）に所在する団体

滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県・鳥取県・島根県・岡山県・
広島県・山口県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・長崎県・
熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

<2>助成対象者

5人以上で活動する営利を目的としない団体（法人格の有無は問いません。）
ただし、社会福祉法人は除きます。

<3>助成対象の活動

地域における高齢者・障害者・子ども等に関する複合的な生活課題に、地域住民が主体となって、
包括的な支援を行なう活動

2. 助成内容

本助成対象の活動に関する人件費（助成金額の50%を限度）・物件費

・対象になる費用（費目）

人件費、会議費、機材・什器・備品購入費、交通費・通信費、印刷費、工事改修費など
（ただし、2021年3月末までに支出した費用にかぎります。）

・対象にならない費用（費目）

本助成対象の活動と直接関わりのない職員などへの人件費や物件費、事務所の賃借料・水道光熱費など
日常の維持管理費、助成申込書に記載した費目以外の費用、自動車購入費 など

3. 助成金額

1団体30万円を上限とします。（総額450万円を予定）

※選考において、申請金額を減額して助成を決定する場合があります。

4. 選考基準

以下の点を満たしているかを総合的に判断します。

地域課題の解決に大きく貢献すること

- ・地域における高齢者、障害者、子ども等に関する複合的な生活課題に取り組んでいるか
- ・地域住民が主体となって、組織的かつ継続的に、ボランティアな活動に取り組んでいるか
- ・包括的な支援を行なっているか
- ・地域や全国の他の団体に波及し、モデルとなるか
- ・地域における他の団体、行政、企業などと連携しているか
- ・先駆的な活動、新しい概念やスキームを用いているか
- ・地域における福祉人材の育成に大きく貢献するか
- ・地域においてボランティアや寄付者など幅広いサポートを得ようとしているか
- ・団体の基盤強化に大きく貢献しているか
など

5. 申請について

<1>申請方法

インターネット申請

損保ジャパン日本興亜福祉財団ホームページの申し込みフォームに、必要事項を入力のうえ送信してください。

(1) 当財団のホームページを確認。

ホームページアドレス ⇒ <https://www.sjnkwf.org/>

(2) 申し込みフォームを入力し、送信。

財団事務局に申込書が自動送信されます。

(フォントはすべて10.5ポイント。各項目ごとに字数制限があります。)

※入力中の内容を一時保存することができます。詳細は財団ホームページ内の募集要項をご覧ください。

※「確認画面」を印刷し、控えとしてください。

(3) 追加資料を郵送

推薦者コメント、必要な添付書類、申し込みフォームに入力した内容を補完する資料などを郵送してください。

※募集期間中に発送してください。

※送付書をホームページからダウンロードしてご使用ください。

※申込書の送付は不要です。(申請が重複してしまうため)

(4) 別紙「推薦者コメント」の提出(必須)

日頃から活動の相談など支援を得ている先等(地域の社会福祉協議会、市町村の福祉担当課などの行政、ボランティアセンター、その他福祉関係団体など)に推薦者コメントの記入を依頼し、提出してください。(提出必須)

※本活動の支出先となる団体(者)を推薦者とすることはできませんのでご注意ください。

※「推薦者コメント」はホームページからダウンロードしてご使用ください。

<インターネット申請ができない場合>

財団にお問い合わせください。

<2>募集期間 2019年6月3日(月)～7月19日(金) 17時

※締切日の17時に送信ができなくなります。

※締切時間直前には、多くの方が同時に送信するため回線の混雑が予想されます。

時間に余裕をもって送信してください。

6. 選考方法と結果の通知

2019年9月に開催予定の選考委員会で選考します。

なお、申請内容に関して、電話によるヒアリングや訪問調査をする場合があります。

また、助成の可否は、選考後速やかに通知します。

7. 助成活動にかかわる報告など

<1> 「中間報告書」の提出

助成金交付後、活動状況を確認のため、訪問・面談・電話・メールなどで連絡し、完了までに時間を要する場合は「中間報告書」をご提出いただきます。その結果、事務局が活動の実施が困難と判断した場合は、助成の中断・助成金の返金を求める場合があります。

<2> 助成期間終了後の提出資料

当該活動終了時に、以下の書類をご提出いただきます。

- ・実施(完了)報告書、収支報告書
- ・助成活動の実施状況を示す写真、資料など
- ・領収書、受領書のコピー

◆◆◆重要な注意事項（必ずお読みください）◆◆◆

<1> 申込書の入力・記載について

申込書の記入枠内で完結するよう、また該当項目に漏れのないよう、明瞭に入力・記入してください。

※申込書の記載欄に、「別紙参照」との記載は不可とします。

※記載事項を補足する資料（活動内容紹介パンフレット、ニュースレターなど）がある場合は、別途郵送してください。（送付書をホームページからダウンロードしてご使用ください。）

<2> 反社会的勢力、および反社会的勢力に関係すると認められる団体からの申請は受け付けられません。

<3> 団体情報の公表

助成対象となった場合、団体名、代表者氏名、所在地、活動内容、助成金額を公表させていただきます。ご了承のうえ、申請してください。

<4> 個人情報の取り扱い

申込書類に記載いただいた個人情報は、当財団の選考に関わる業務に使用し、それ以外には使用しません。

<5> 推薦者への連絡

必要に応じて「推薦者コメント」の推薦者連絡先に問い合わせをさせていただく場合があります。推薦者にコメントを依頼される際に、お伝えいただき了解をお取りください。

<6> 申込書類などの返却

提出いただいた書類は返却できません。

<7> 助成金の振込

助成金の振込は、団体のお名前の口座へ入金させていただきます。

<8> 助成金の返還

次の場合には、助成金の返還を求める場合があります。

- ・申請内容に虚偽があることが判明した場合
- ・申請した活動を取りやめた場合
- ・助成の対象について、重複して資金助成を受けた場合

<9> 選考結果や選考内容に関するお問い合わせには応ずることができません。

以上

NPO基盤強化資金助成

「住民参加型福祉活動資金助成」申込書

(事務局記入欄)

| | |
|------|-----|
| 受付ID | 受付印 |
| 選考ID | ご参考 |
| 決定ID | |

公益財団法人 損保ジャパン日本興亜福祉財団 御中

NPO基盤強化資金助成【住民参加型福祉活動資金助成】の募集要項に同意の上、申し込みます。

助成対象となった場合は、団体名、代表者氏名、所在地、活動内容、助成金額の公表に同意します。

また、当団体は反社会的勢力とは一切関わりがないことを宣言します。

※ 当財団 HP から[インターネット申請]をして下さい。

* 該当する口にチェック☑をしてから、その内容を記入して下さい。

**印は必須項目になります。

1. 団体の概要

2019年 月 日

| | | |
|-------------|--|------------------|
| 団体名※ | <input type="checkbox"/> 特定非営利活動法人 <input type="checkbox"/> 一般社団法人 * <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 法人格なし * 一般社団法人に該当する場合、以下もチェックしてください。 非収益事業には課税されない「非営利型法人」かどうか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ フカナ() 団体名 | |
| 連絡先※ | 電話()() () FAX()() () | |
| E-mail アドレス | <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり アドレス: | |
| ホームページアドレス | <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり URL | |
| 代表者※ | フカナ() 役職 氏名 | |
| 団体住所※ | 〒 - 都・道・府・県 (フカナ) ※代表者の個人宅の場合 <input type="checkbox"/> はい | |
| 担当者連絡先 | フカナ() 役職 氏名 | 連絡可能時間 : ~ : |
| | 電話 ()() () | 携帯 ()() () |
| | FAX ()() () | |
| | E-mail アドレス | |

* 団体全体の情報を記入してください。

| | |
|-------------|---|
| 団体としての活動実績※ | 団体の設立年月(西暦): 年 月 団体の登記年月(西暦) 年 月 * 登記がない場合『00年00月』と記載して下さい。 |
| 当財団からの助成 | <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり→ 助成年度(西暦 年度) 助成名() 助成年度(西暦 年度) 助成名() |
| 役職員の数※ | <input type="checkbox"/> 法人格あり 【役員】 理事 _____ 名 監事 _____ 名 【職員】 常勤職員 _____ 名 非常勤職員 _____ 名 【会員数】 正会員 _____ 名 賛助会員 _____ 名 <input type="checkbox"/> 法人格なし 【メンバー】 _____ 名 |
| 収支状況※ | 一前年度(2018年度)の収支計算 収入総額 _____ 円 支出総額 _____ 円 * 必要な添付書類 (法人の場合は必須です。) ①「活動計算書 (収支計算書)」(前年度) ②「活動予算書 (収支予算書)」(当年度) 一当年度(2019年度)の収支予算 収入総額 _____ 円 支出総額 _____ 円 |
| 総資産額※ | * 必要な添付書類 (法人の場合は必須です。) 「貸借対照表」(前年度) _____ 円 (記入例: 500,000円) |

| | |
|---|---|
| <p>団体の目的(ミッション)</p> <p>* 字数上限：164 字 (スペース含む)</p> | <p>* 団体に正式に明文化されたもの(定款など)を簡潔に記入してください。</p> |
| <p>活動内容※</p> <p>* 必要な添付書類 (法人格問わず必須です。)</p> <p>①「事業報告書」(前年度) ②「事業計画書」(当年度)</p> <p>* 字数上限：451 字 (スペース含む)</p> | <p>* 団体の主な活動内容を記入してください。(団体の特徴がわかるよう具体的に記入してください。)</p> <p>* 法人格がない団体の場合、必ず次の①②を記載してください。 ①団体設立の動機・背景 ②主なメンバーのプロフィール</p> |
| <p>中期ビジョン※</p> <p>* 字数上限：246 字 (スペース含む)</p> | <p>* 団体の将来像や活動の姿を具体的に記入してください。</p> |
| <p>日頃、連携して活動を行っている団体があれば、記入してください。</p> <p>* 字数上限：205 字 (スペース含む)</p> | <p>* 連携先の団体名、連携して行っている活動(受託・委託、協働、協力など)の具体的な内容等を記入してください。</p> |

2. 本助成に申請する内容について

| 活動の名称 | 担当責任者 | 部署名・役職 氏名 |
|--|--|--------------|
| <p>活動の内容※</p> <p>* 字数上限：656 字 (スペース含む)</p> | <p>(1) 活動に該当する項目を全て選択してください。 <input type="checkbox"/>高齢者 <input type="checkbox"/>障害者 <input type="checkbox"/>子ども <input type="checkbox"/>子育て <input type="checkbox"/>若者 <input type="checkbox"/>生活困窮者 <input type="checkbox"/>DV <input type="checkbox"/>LGBT <input type="checkbox"/>まちづくり <input type="checkbox"/>外国人 <input type="checkbox"/>その他()</p> <p>(2) 活動の目標・目的、実施方針と、実施する内容などを具体的に詳しく記入してください。</p> | |

| | | |
|--|---|---|
| <p>本助成活動に関する活動報酬および利用者からの利用料領収※</p> <p>* 字数上限：180 字 (スペース含む)</p> | <p>(1)メンバーへの報酬の有無 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/></p> <p>(2) (1)が「有」の場合、内容を記載してください。</p> | <p>(1)利用者からの利用料領収の有無 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/></p> <p>(2) (1)が「有」の場合、内容を記載してください。</p> |
| <p>活動の進め方、スケジュール※</p> <p>* 字数上限： 各枠内 87 字×4 枠 (スペース含む)</p> | <p>西暦</p> <p>年 月</p> <hr/> <p>年 月</p> <hr/> <p>年 月</p> <hr/> <p>年 月</p> | |
| <p>実施後に期待される効果※</p> <p>* 字数上限： 各枠内 492 字 (スペース含む)</p> | <p>* ①地域における高齢者・障害者・子ども等に関する複合的な生活課題に取り組んでいるか、②地域住民が主体となり、組織的かつ継続的にボランティア活動ができているか、③より包括的な支援となっているか、という3点に言及したうえで、記入してください。</p> | |
| <p>次年度以降の展望</p> <p>* 字数上限：328 字 (スペース含む)</p> | <p>* 今回、申請した活動について、翌年度以降の継続取り組みの展望について記入してください。</p> | |

別紙「推薦者コメント」について、以下を確認してください。

本助成への申込みには第三者からの「推薦者コメント」が必要です。

今回の助成を申し込むにあたって、以下の団体等に別紙『推薦者コメント』の記入を依頼し、提出してください。(提出必須)

- ① 日頃から活動の相談など支援を得ている先(地域の社会福祉協議会、市区町村の福祉担当課などの行政、ボランティアセンター、その他福祉関係団体など)
- ② 日頃、連携して活動を行なっている団体

ただし、①と②ともに本活動の支出先となる団体(者)を推薦者とすることはできませんのでご注意ください。

3. 助成金の申請額と収支見込

| 助成申請金額 ※ | 万円(上限は30万円、万円単位) | |
|---|---|------------------|
| 助成金の収入 | 助成金の支出(助成申請金額と一致するようにしてください) | |
| 助成申請金額 | (助成金の主な支出費目) | (内訳・算出根拠 単価・人数他) |
| | () 円 | |
| | () 円 | |
| | () 円 | |
| | () 円 | |
| 本事業すべてに関する収入金額 ※助成金以外の収入(補助金、助成金など) ()内は費目を記入 | 本事業すべてに関する支出金額 ※助成金充当費目以外の支出 ()内は費目を記入 | (内訳・算出根拠 単価・人数他) |
| (自己資金) 円 | () 円 | |
| () 円 | () 円 | |
| () 円 | () 円 | |
| () 円 | () 円 | |
| 助成金以外の収入合計 円 | 助成金充当費目以外の支出合計 | 円 |

* 助成金の対象とならない費目への資金使途は認められませんのでご注意ください。

* 収入合計金額と支出合計金額を一致させてください。 * 万円未満は切り捨てとします。

* 対象費目(参考): 人件費、会議費、機材・什器・備品購入費、交通費・通信費、印刷費、工事改修費など
(ただし、人件費は助成金額の50%が上限です。)

4. 過去の助成歴および他への申請状況

(1) 過去2年間に受けた助成(補助金)がある場合は、受給年・民間助成団体(国・地方公共団体)名・助成内容・金額を記入してください。

| | |
|----------|--|
| 民間助成団体 | |
| 国・地方公共団体 | |

(2) 本活動と同じ、または関連する活動について、他の助成団体に申請している場合、記入してください。

| | |
|----------|---|
| 民間助成団体 | 申請先団体名 _____ 申請テーマ(活動名) _____ 申請金額 _____ 円 結果通知時期 _____ 年 月 |
| 国・地方公共団体 | 申請先国・地方公共団体名 _____ 申請テーマ(活動名) _____ 申請金額 _____ 円 結果通知時期 _____ 年 月 |

5. その他 (あてはまるものにチェックしてください。評価・認証を受けている場合は、評価結果を添付してください。)

NPO 会計基準に準拠している 第三者組織評価を受けている グッドガバナンス認証を取得している

| 必要な添付書類 (添付される書類にチェックをしてください。) | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> ①(法人格問わず必須) 推薦者コメント | <input type="checkbox"/> ②(法人は必須) 活動計算書(収支計算書)(前年度) |
| <input type="checkbox"/> ③(法人は必須) 活動予算書(収支予算書)(当年度) | <input type="checkbox"/> ④(法人は必須) 貸借対照表 (前年度) |
| <input type="checkbox"/> ⑤(法人格問わず必須) 事業報告書 (前年度) | <input type="checkbox"/> ⑥(法人格問わず必須) 事業計画書 (当年度) |
| <input type="checkbox"/> ⑦概算見積書 (施設の増改築・設備の改修などを伴う場合など) | <input type="checkbox"/> ⑧団体規約、会報誌(パンフレットなど)、その他 () |

【推薦者コメント】

助成を申請する

団体名 _____

| | | |
|---|---|-----|
| 推薦団体・団体名 または 推薦者・ご所属 | | 役職名 |
| 氏 名 | (印) | |
| 問合せ時連絡先 | メールアドレス 住所 〒 _____ 都・道・府・県 電話(____)(____)(____)・FAX(____)(____)(____) | |
| 団体との関係 * 該当の□に印(レ)を記入 してください。 | <input type="checkbox"/> 日頃から事業の相談など支援を行っています。 <input type="checkbox"/> 日頃から連携して活動・事業を行っています。 ※本活動の支出先となる場合は推薦者となることができません。 | |
| 推薦理由 記入していただきたい内容 ・団体の日頃の活動状況について ・今回、助成を申し込む内容について 助言や支援をする場合はその内容 について など。 | 出来るだけ具体的に記入してください。 | |

※本活動の支出先となる団体（者）を推薦者とすることはできませんのでご注意ください。